

—— Driving Value Creation ——
**2020年3月期第3四半期
決算説明会資料**



MITSUI & CO.

2020年2月4日
三井物産株式会社

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知及び未知のリスクや不確実性及びその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。こうしたリスク、不確実性及びその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書、四半期報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。従いまして、本情報及び資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

目次

1 中期経営計画の進捗状況

2 経営成績の詳細

3 補足資料

4 セグメント別データ

1 中期経営計画の進捗状況

経営成績サマリー

- 当期利益、基礎営業キャッシュ・フローともに順調な進捗
 - ✓ 金属資源・エネルギーはモザンビーク石炭・インフラ事業にて減損を計上するも、総じて堅調
 - ✓ 非資源分野は機械・インフラを中心に底堅く推移し、概ね予定通り進捗
- 企業年金掛金拠出を第4四半期に予定するため、基礎営業キャッシュ・フローのみ通期見通しを下方修正するも、キャッシュ創出力は計画通り伸長

	2019年3月期 第3四半期実績	2020年3月期 第3四半期実績	増減	2020年3月期 従来予想 (2019年10月公表)	進捗率
当期/四半期利益	3,501億円	3,351億円	▲150億円	4,500億円	74%
基礎営業キャッシュ・フロー*1	4,921億円	5,168億円	+247億円	6,400億円	81%
フリー・キャッシュ・フロー*2	842億円	3,281億円	+2,439億円	—	—

*1. 営業活動に係るキャッシュ・フロー（20/3期第3四半期：3,869億円）－ 運転資本の増減に係るキャッシュ・フロー（20/3期第3四半期：▲1,299億円）

*2. 運転資本及び定期預金の増減の影響を除外したフリー・キャッシュ・フロー

19/3期より、従来運転資本と認識していた一部のリース取引に係るキャッシュ・フローを会計上投資キャッシュ・フローとして認識するも、当該要素（キャッシュ・イン89億円、キャッシュ・アウト290億円）は除外して計算

通期業績予想を以下の通り修正

- 当期利益 4,500億円（従来予想から変更なし）
 - 基礎営業キャッシュ・フロー 6,000億円（従来予想比▲400億円）
- 年間配当金は一株当たり80円（従来予想から変更なし）



重点施策 強固な収益基盤づくりと既存事業の徹底強化

中核分野

【金属資源・エネルギー】 モザンビーク石炭・インフラ事業における減損(約220億円)を、Vale資本利子や重油トレーディング好調などでカバー

【機械・インフラ】 発電事業、自動車関連事業、ガス配給事業などが引き続き収益貢献

【化学品】 概ね予定通り進捗

(単位：億円)

当期/四半期利益

	第3四半期実績	従来予想*	進捗率
金属資源・エネルギー	2,334	2,850	82%
機械・インフラ	599	900	67%
化学品	166	200	83%
中核分野 合計	3,099	3,950	78%
全社 合計	3,351	4,500	74%

基礎営業キャッシュ・フロー

	第3四半期実績	従来予想*	進捗率
	3,655	4,400	83%
	656	950	69%
	293	400	73%
中核分野 合計	4,604	5,750	80%
全社 合計	5,168	6,400	81%

* 2019年10月公表

重点施策 キャッシュ・フロー経営の深化と財務基盤強化

キャッシュ・フロー・アロケーション実績（2020年3月期第3四半期）

■ 中経3年間累計で概ね計画通りの進捗

（単位：億円）

		中経2年間 累計実績	2020年3月期 第3四半期実績	3年間累計 (2018年3月期～2020年3月期) (今回修正)
キャッシュ・ イン	基礎営業キャッシュ・フロー*1 …①	12,400	5,200	18,400*2
	資産リサイクル…②	5,300	1,300	7,500
キャッシュ・ アウト	投融資…③	▲14,900	▲3,200	▲20,000
	株主還元…④	▲3,100	▲900*3	▲5,000
株主還元後のフリー・キャッシュ・フロー*4 …①+②+③+④		▲300	2,400*2	900*2

*1. 営業活動に係るキャッシュ・フロー - 運転資本の増減に係るキャッシュ・フロー

*2. IFRS第16号「リース」適用に伴う営業キャッシュ・フローの増加分約500億円を含む

*3. 自己株式の取得215億円（上限500億円、2019年12月末時点の進捗率 43%）を含む

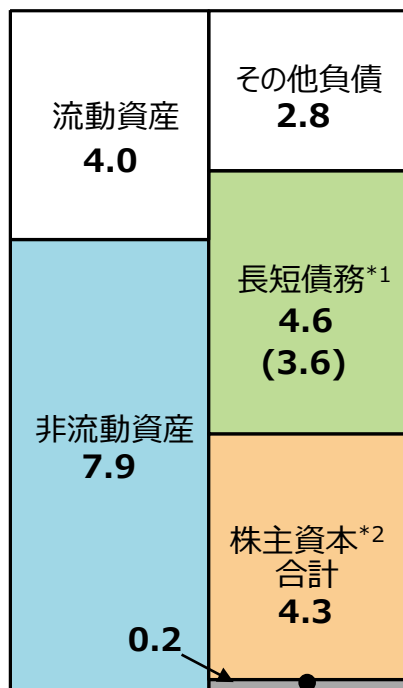
*4. 運転資本及び定期預金の増減の影響を除外したフリー・キャッシュ・フロー
19/3期より、従来運転資本として認識していた一部のリース取引に係るキャッシュ・フローを会計上投資キャッシュ・フローとして認識するも、当該要素は本表からは除外して計算

重点施策 キャッシュ・フロー経営の深化と財務基盤強化

バランスシート

(単位：兆円)

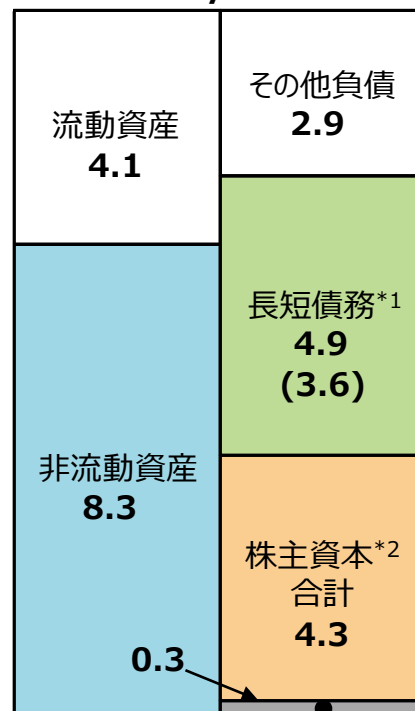
19/3



非支配持分*3

総資産	11.9兆円
株主資本	4.3兆円
Net DER	0.84倍*3

19/12



非支配持分

総資産	12.4兆円
株主資本	4.3兆円
Net DER	0.83倍*3

主な残高・増減

有利子負債*3 4.6兆円 (19/3末比：+61億円)
ネット有利子負債*4 3.6兆円 (19/3末比：+192億円)

株主資本*2 4.3兆円 (19/3末比：+751億円)

- ・ 第3四半期利益： +3,351億円
- ・ 外貨換算調整勘定： ▲661億円
- ・ FVTOCIの金融資産： ▲412億円
- ・ 配当金の支払： ▲1,391億円
- ・ 自己株式の取得： ▲215億円
- ・ その他： +79億円

*1. 長短債務のカッコ内数字は、ネット有利子負債

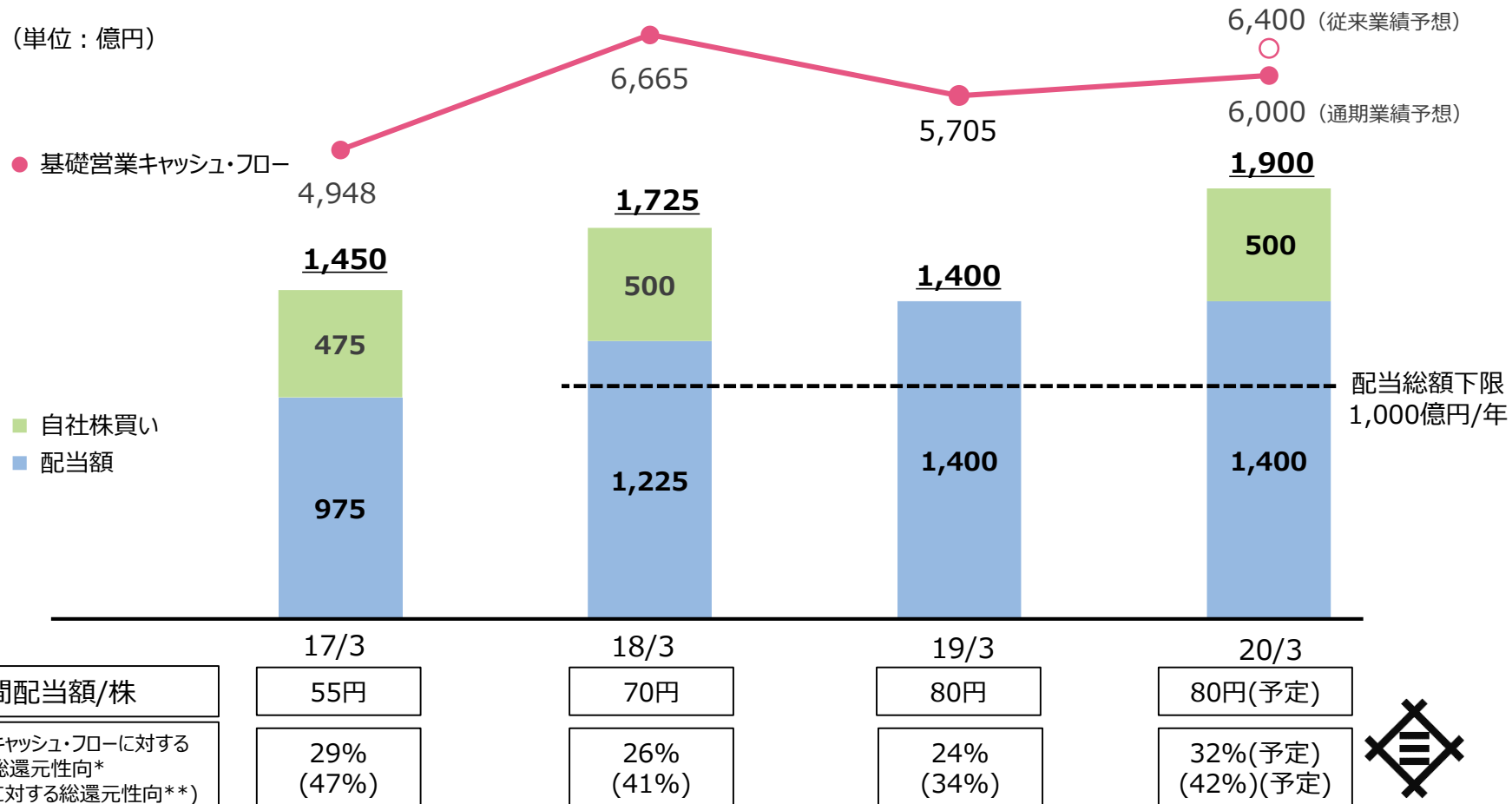
*2. 本資料では「親会社の所有者に帰属する持分」を株主資本と表記

*3. 20/3期より、有利子負債は長短債務からリース負債を除外して計算
 尚、これに伴い19/3期末もRestate

*4. ネット有利子負債は*3.有利子負債から現金・現金同等物並びに定期預金を除外して計算

株主還元方針

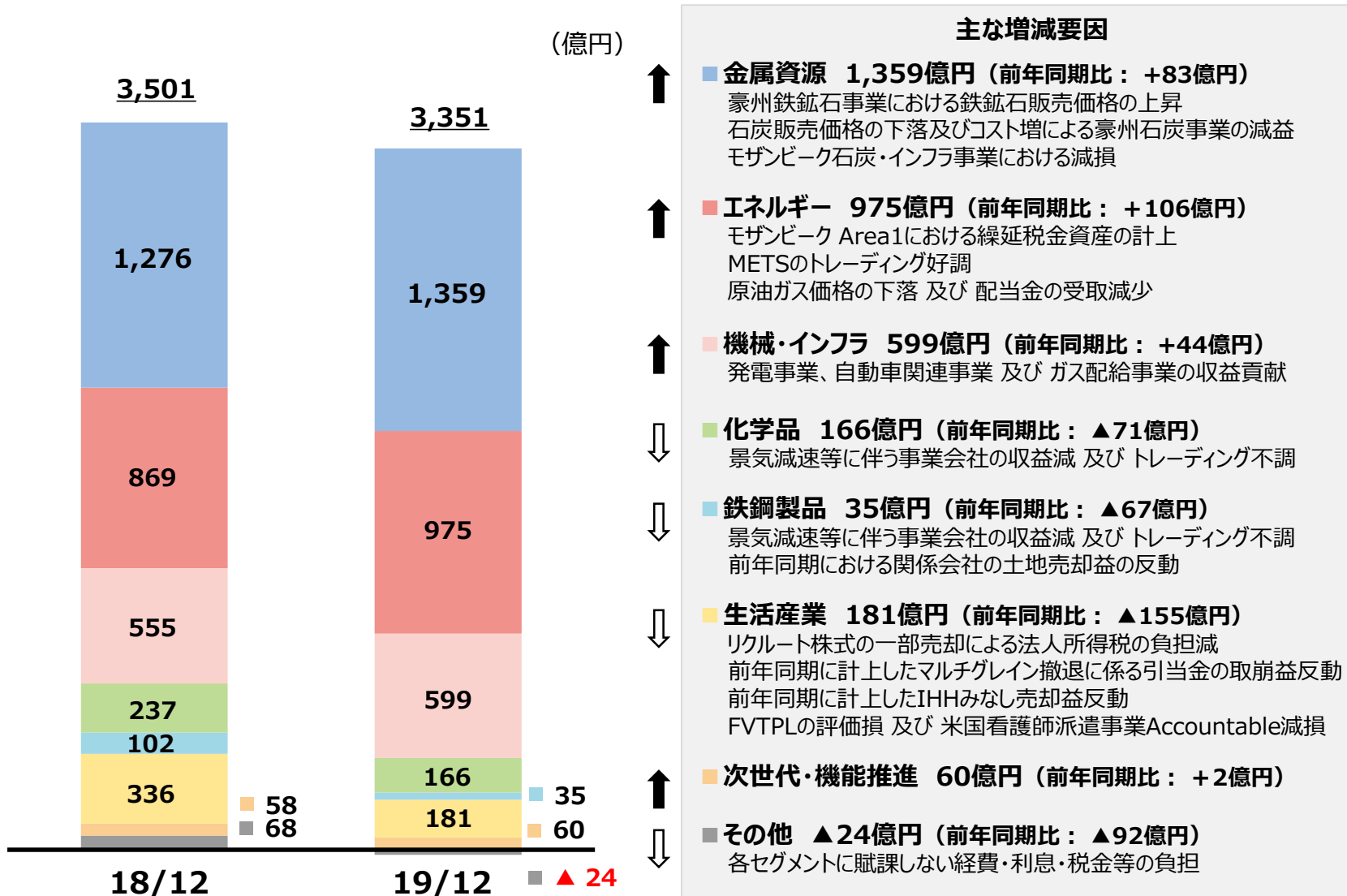
- 年間配当金は一株当たり80円（従来予想から変更なし）
- 現中経3年間ににおける株主還元総額の見通しは5,000億円、基礎営業キャッシュ・フローに対する総還元性向は27%



2 経営成績の詳細

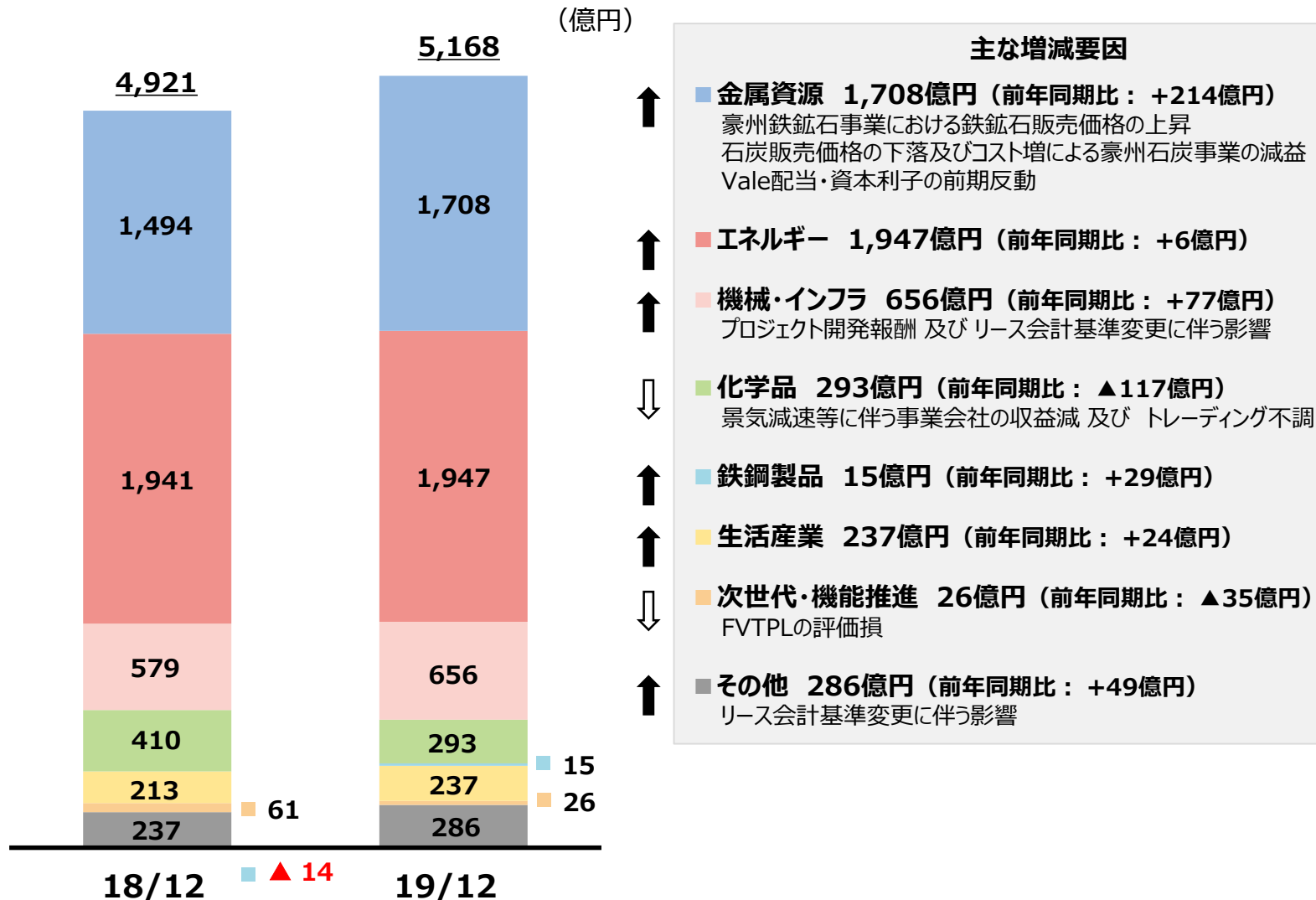
四半期利益 セグメント別前年同期比 増減要因

■ 四半期利益3,351億円、前年同期比▲150億円



基礎営業キャッシュ・フロー セグメント別前年同期比 増減要因

■ 基礎営業キャッシュ・フロー5,168億円、前年同期比+247億円

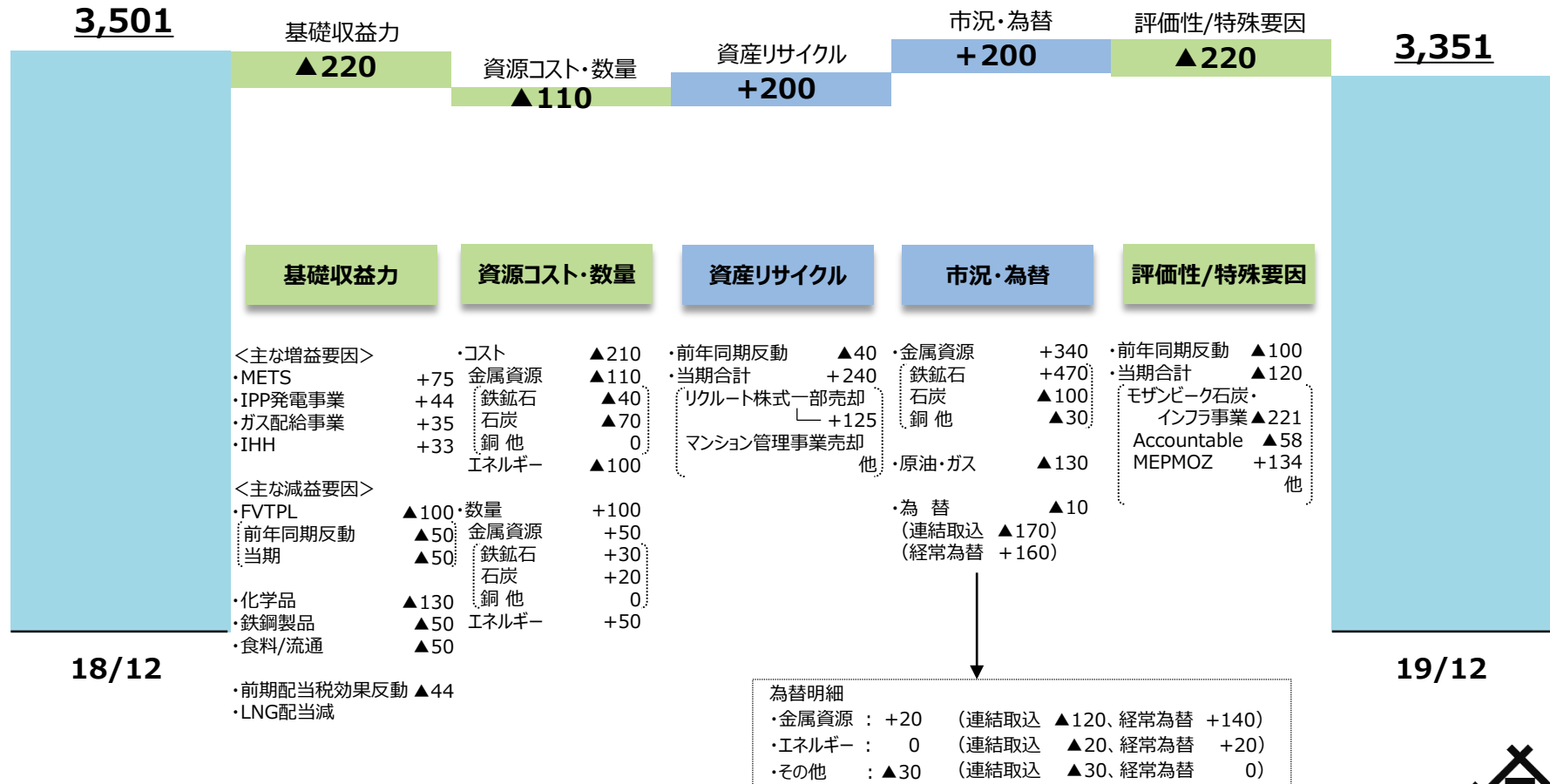


主な増減要因

- **金属資源 1,708億円 (前年同期比: +214億円)**
豪州鉄鉱石事業における鉄鉱石販売価格の上昇
石炭販売価格の下落及びコスト増による豪州石炭事業の減益
Vale配当・資本利子の前期反動
- **エネルギー 1,947億円 (前年同期比: +6億円)**
- **機械・インフラ 656億円 (前年同期比: +77億円)**
プロジェクト開発報酬 及び リース会計基準変更に伴う影響
- **化学品 293億円 (前年同期比: ▲117億円)**
景気減速等に伴う事業会社の収益減 及び トレーディング不調
- **鉄鋼製品 15億円 (前年同期比: +29億円)**
- **生活産業 237億円 (前年同期比: +24億円)**
- **次世代・機能推進 26億円 (前年同期比: ▲35億円)**
FVTPLの評価損
- **その他 286億円 (前年同期比: +49億円)**
リース会計基準変更に伴う影響

四半期利益 要素別増減要因

(単位：億円)



重点施策 キャッシュ・フロー経営の深化と財務基盤強化

資産リサイクル・投融資実績*1（2020年3月期第3四半期）

- 中核分野に74%、成長分野に27%を配分

	金額	主な案件*3
資産リサイクル	1,300億円	【生活産業】リクルート株式の一部売却
投融資*2	▲3,200億円	主な案件*3
中核分野 (含む成長分野との重複200億円)	▲2,350億円	【金属資源】豪州鉄鉱石・石炭事業 【エネルギー】ロシアArctic LNG2への出資、豪州石油開発、タイ沖石油開発、 モザンビーク Area1への出資 【機械・インフラ】中東IPP事業向け融資、米国分散発電事業
成長分野 (含む中核分野との重複200億円)	▲850億円	【生活産業】ベトナム海老生産加工事業会社への出資、タイ製糖事業
その他	▲200億円	小口集積

*1. 19/3期より、従来運転資本として認識していた一部のリース取引に係るキャッシュ・フローを会計上投資キャッシュ・フローとして認識するも、当該要素は本表からは除外して計算

*2. 定期預金の増減は除く

*3. 青字は、第3四半期に新たに資産リサイクルにより資金獲得、または投融資を実行した案件（累積ベースで第3四半期に閾値を超えたものを含む）

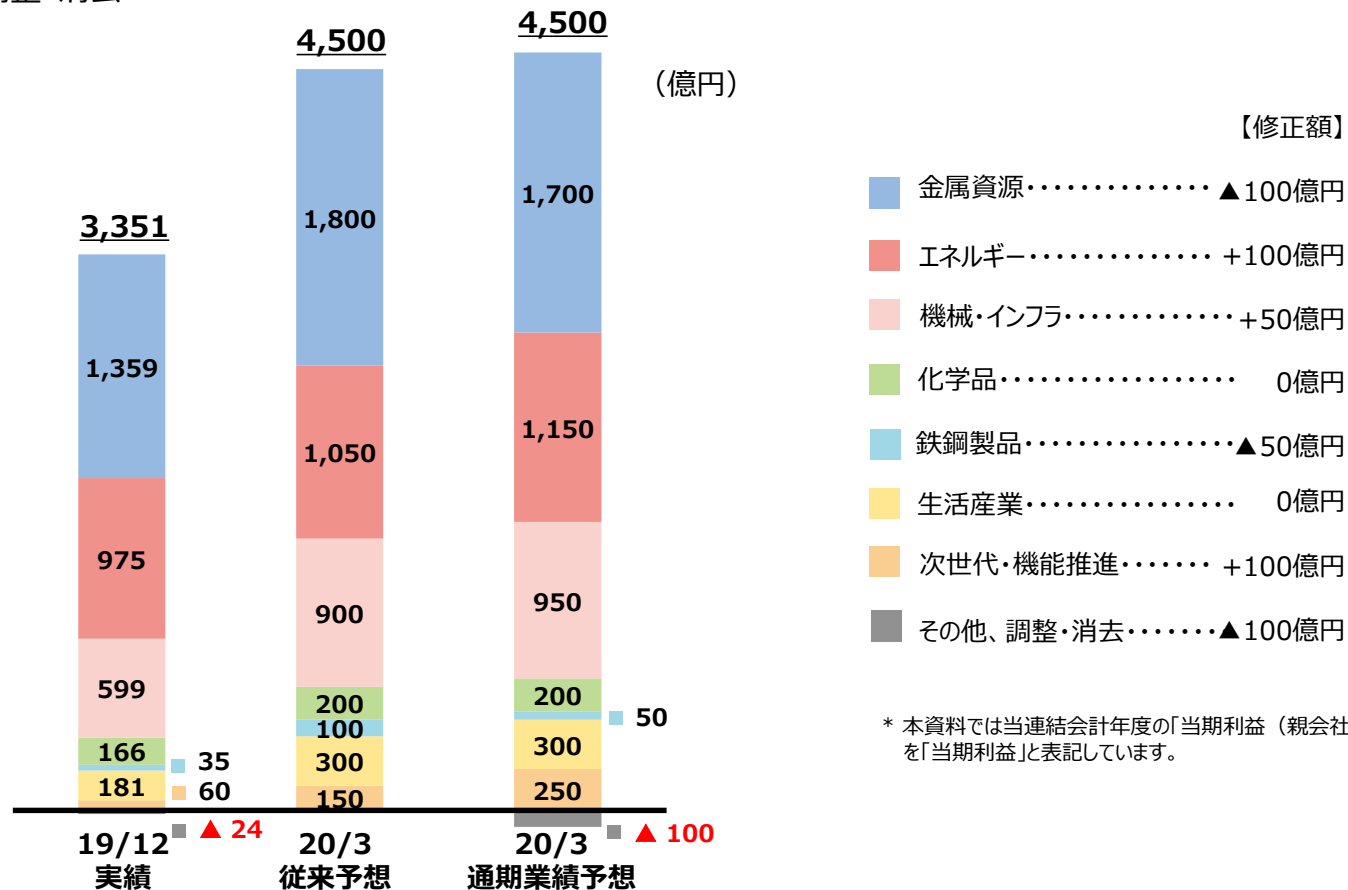
各案件の金額については4.セグメント別データをご参照ください

2020年3月期 業績予想（修正）

当期利益*：4,500億円（従来予想据え置き）

<主なセグメント別の修正額及び理由>

- エネルギー：+ 100億円 METSのトレーディング好調
- 次世代・機能推進：+ 100億円 事業堅調 及び FVTPL改善
- 金属資源：▲100億円 モザンビーク石炭・インフラ事業における減損
- その他、調整・消去：▲100億円



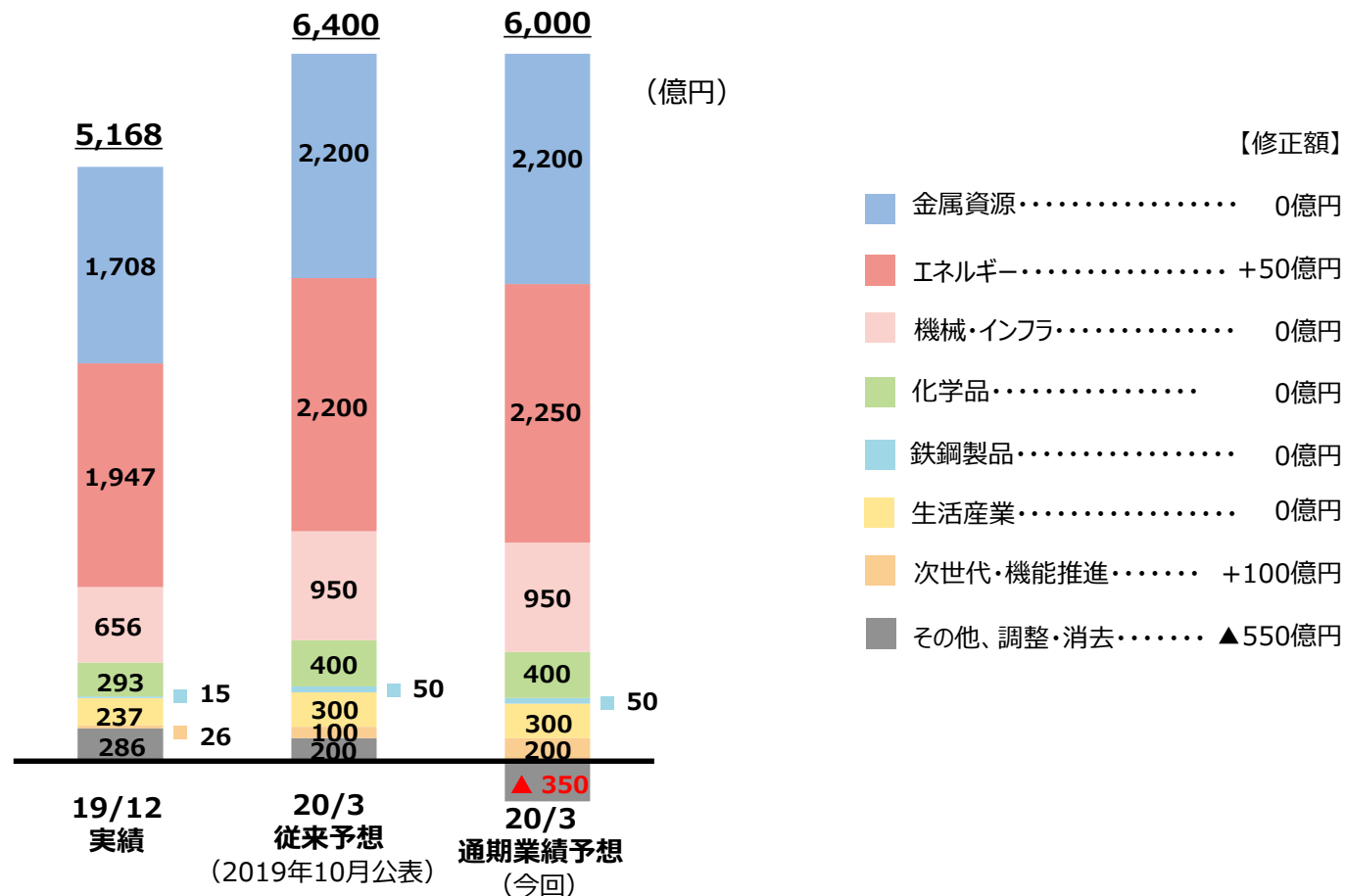
* 本資料では当連結会計年度の「当期利益（親会社の所有者に帰属）」を「当期利益」と表記しています。

2020年3月期 業績予想（修正）

基礎営業キャッシュ・フロー：6,000億円に修正（従来予想比▲400億円）

<主なセグメント別の修正額及び理由>

- 次世代・機能推進 : +100億円 事業堅調 及び FVTPL改善
- その他、調整・消去 : ▲550億円 企業年金掛金拠出、他



3 補 足 資 料

前提条件および感応度

価格変動の20/3期当期利益への影響額 (2019年4月公表)			20/3期従来予想 (2019年10月公表)			20/3期 3Q累計 (実績)	20/3期 4Q (前提)			20/3通期予想 (3Q累計・4Q平均値) (2020年2月公表)
市況商品	原油/JCC		—	68	➡	68	67	➡		67
	連結油価(*1)		31 億円 (US\$1/バレル)	68		69	66			68
	米国ガス(*2)		7 億円 (US\$0.1/mmBtu)	2.68		2.57(*3)	2.42(*4)			2.53
	鉄鉱石(*5)		21 億円 (US\$1/トン)	(*6)		97(*7)	(*6)			(*6)
	石炭	原料炭	5 億円 (US\$1/トン)	(*6)		176(*8)	(*6)			(*6)
		一般炭	1 億円 (US\$1/トン)	(*6)		95(*8)	(*6)			(*6)
	銅(*9)		7 億円 (US\$100/トン)	5,884		6,044(*10)	5,888(*10)			6,005
為替(*11)	米ドル		27 億円 (¥1/米ドル)	107.34	➡	108.89	108.00	➡		108.67
	豪ドル		19 億円 (¥1/豪ドル)	73.37		74.93	73.00			74.45
	伯レアル		3 億円 (¥1/伯レアル)	27.18		27.16	26.00			26.87

(*1) 原油価格は0～6ヶ月遅れで当社連結業績に反映されるため、この期ずれを考慮した連結業績に反映される原油価格を連結油価として推計している。

20/3期には約50%が4～6ヵ月遅れで、約40%が1～3ヵ月遅れで、約10%が遅れ無しで反映されると想定される。上記感応度は、連結油価に対する年間インパクトで、原油価格に連動する部分を示す。

(*2) 当社が米国で取り扱う天然ガスはその多くがHenry Hub (HH) に連動しない為、上記感応度はHH価格の変動に対するものではなく、加重平均ガス販売価格に対するインパクト。

(*3) 米国ガスの20/3期3Q累計実績欄には、2019年1月～9月のNYMEXにて取引されるHenry Hub Natural Gas Futuresの直近限月終値のdaily平均値を記載。

(*4) 20/3期4Q前提欄には、2019年10月～12月のHH価格の平均値 (US\$2.42/mmBtu) を前提として使用している。

(*5) Valeからの受取配当金に対する影響は含まない。

(*6) 鉄鉱石・石炭の前提価格は非開示。

(*7) 鉄鉱石の20/3期3Q累計実績欄には、2019年4月～12月の複数業界紙によるスポット価格指標Fe 62% CFR North Chinaのdaily平均値 (参考値) を記載。

(*8) 石炭の20/3期3Q累計実績欄には、対日代表銘柄石炭価格 (US\$/MT) の四半期価格の平均値を記載。

(*9) 銅価格は3ヶ月遅れで当社連結業績に反映される為、上記感応度は2019年3月～12月のLME cash settlement price平均価格がUS\$100/トン変動した場合に対するインパクト。

(*10) 銅の20/3期3Q累計実績欄には、2019年1月～9月のLME cash settlement priceのmonthly averageの平均値を記載。

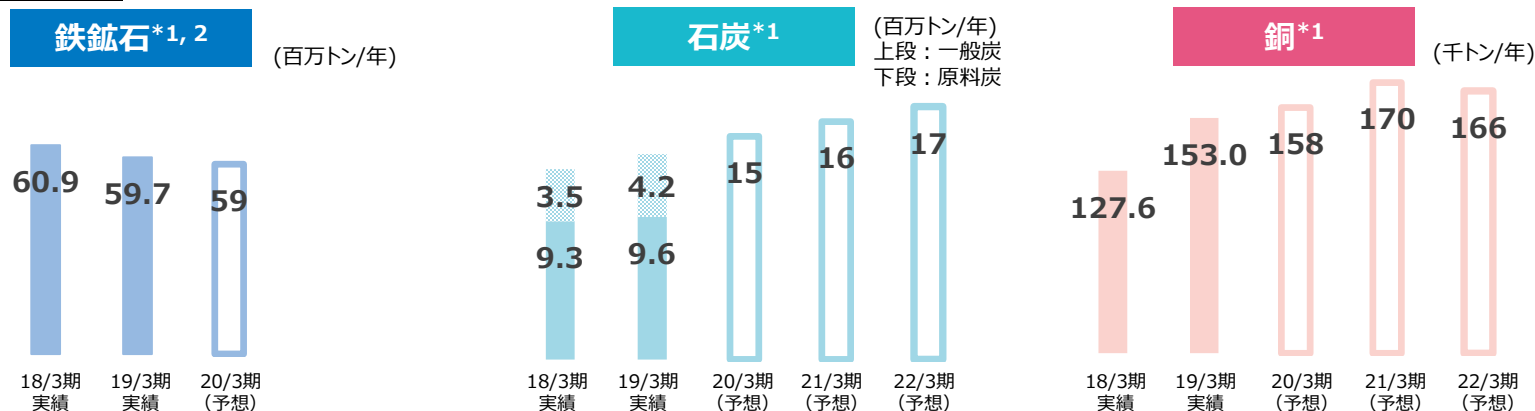
銅の20/3期4Q前提欄には、2019年10月～12月のLME cash settlement priceのmonthly averageの平均値を記載。

(*11) 上記感応度は、各国所在の関係会社が報告する機能通貨建て当期利益に対するインパクト。円安は機能通貨建て当期利益の円貨換算を通じて増益要因となる。金属資源・エネルギー生産事業における販売契約上の通貨である米ドルと機能通貨の豪ドル・伯レアルの為替変動、及び為替ヘッジによる影響を含まない。



金属資源：持分権益生産量および生産量実績

持分権益生産量 (2019年4月公表)



*1. Vale生産分(2018/3 1Q以前:5.0%, 2Q以降:5.5%, 2019/3 4Q以降:5.6%)等を含む。

*2. Valeの事故により21/3期以降の見通し開示は当面見合わせ

生産量実績

	2019年3月期					2020年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	累計
鉄鉱石 (百万トン)	14.8	15.3	15.8	13.8	59.7	14.1	14.4	15.1	43.6
豪州鉄鉱石	10.3	10.0	10.0	8.2	38.5	10.0	10.8	10.3	31.1
Vale*1	4.5	5.3	5.8	5.6	21.2	4.1	3.6	4.8	12.5
石炭*2 (百万トン)	3.1	3.5	3.7	3.5	13.8	3.3	3.4	3.6	10.3
MCH	2.1	2.1	2.1	2.0	8.3	2.1	2.1	2.1	6.3
BMC*1	0.5	0.6	0.5	0.5	2.1	0.5	0.6	0.5	1.6
豪州原料炭	2.0	2.0	2.0	1.9	7.9	2.4	2.3	2.3	7.0
豪州一般炭	0.6	0.7	0.6	0.6	2.5	0.2	0.4	0.3	0.9
Moatize*1	0.3	0.4	0.5	0.4	1.6	0.3	0.3	0.3	0.9
銅*1, 2 (千トン)	36.5	35.8	38.3	42.4	153.0	36.3	38.0	39.6	113.9

*1. Vale、BMC、Moatize及び銅は1Q:1-3月、2Q: 4-6月、3Q: 7-9月、4Q: 10-12月の実績

*2. Vale生産分(2018/3 1Q以前:5.0%, 2Q以降:5.5%, 2019/3 4Q以降:5.6%)等を含む



金属資源：主な事業一覧

商品	案件名*1	所在国	2019年3月期 持分生産量	主なパートナー	当社出資比率*4	当社収益認識
鉄鉱石	Robe River	豪州	19.4百万トン	Rio Tinto	33.00%	連結(一部持分法)
鉄鉱石	Mt. Newman / Yandi / Goldsworthy / Jimblebar	豪州	19.1百万トン	BHP	7.00%	連結(一部配当)
鉄鉱石	Vale	伯国	21.2百万トン*2	Vale	5.59%	配当
石炭	South Walker Creek / Poitrel	豪州	2.1百万トン*2	BHP	20.00%	持分法
石炭	Kestrel	豪州	1.0百万トン*2	EMR / Adaro	20.00%	連結
石炭	Moranbah North / Capcoal / Dawson	豪州	6.2百万トン	Anglo American	Various	連結
石炭	Moatize / Nacala	モザンビーク	1.6百万トン*2	Vale	Moatize : 約15% Nacala : 約50%	Moatize : 配当 Nacala : 持分法
銅	Collahuasi	チリ	61.7千トン*2	Anglo American Glencore	11.03%	持分法
銅	Anglo American Sur	チリ	38.7千トン*2	Anglo American Codelco	9.50%	持分法
銅	Caserones	チリ	30.8千トン*2	JX金属 三井金属	22.63%	その他
ニッケル	Coral Bay	フィリピン	3.6千トン*3	住友金属鉱山	18.00%	持分法
ニッケル	Taganito	フィリピン	4.5千トン*3	住友金属鉱山	15.00%	配当

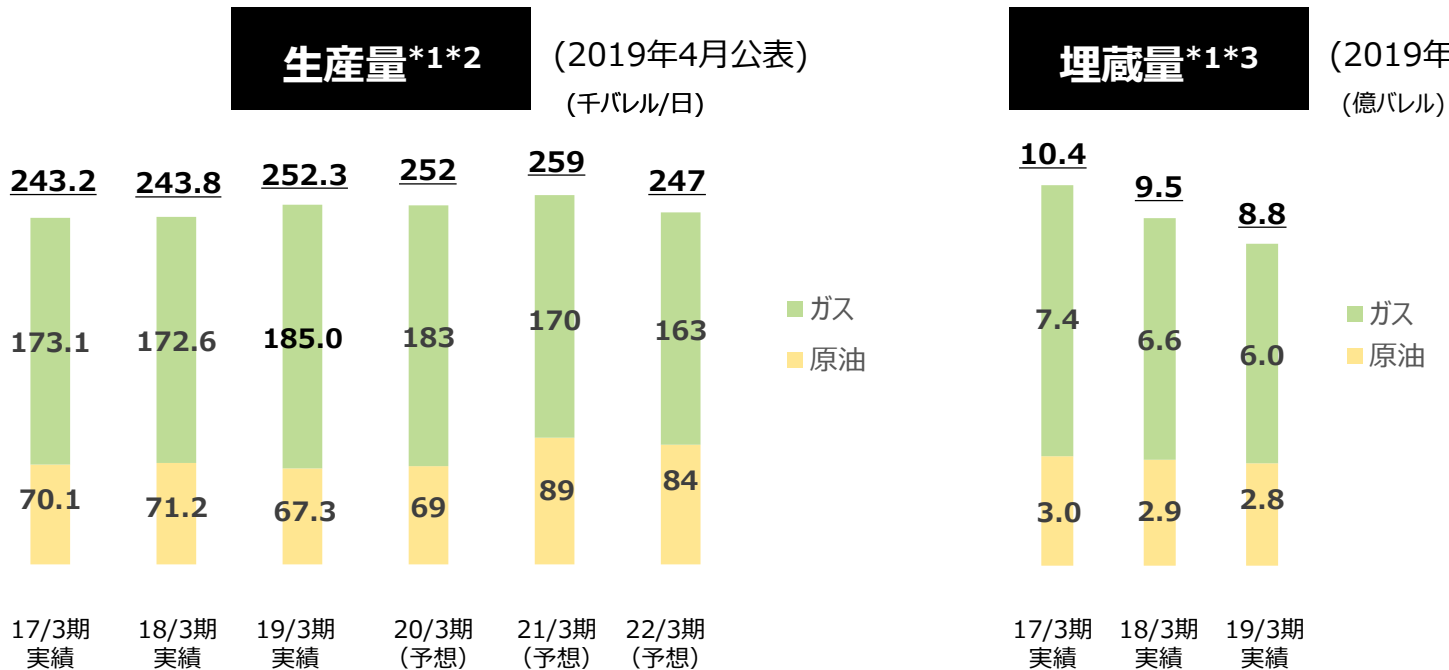
*1. JV名、企業名、プロジェクト外名を含む

*2. 2018年1-12月の実績

*3. 生産能力ベース

*4. 2019年3月末時点

エネルギー：原油・ガス持分権益生産量および埋蔵量



*1. 石油換算
当社連結子会社・関係会社・非連結先の当社権益保有見合い

*2. 一部プロジェクトでは当社持分販売量を適用

*3. 当社独自の基準による

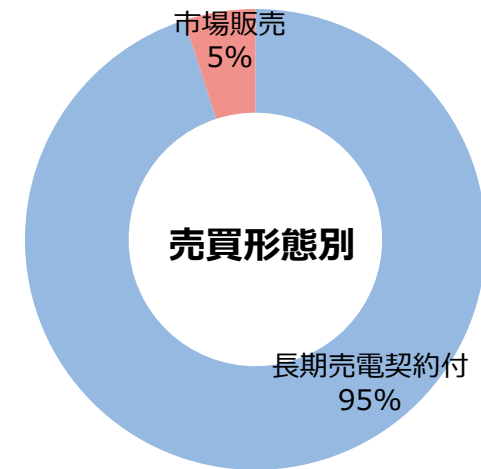
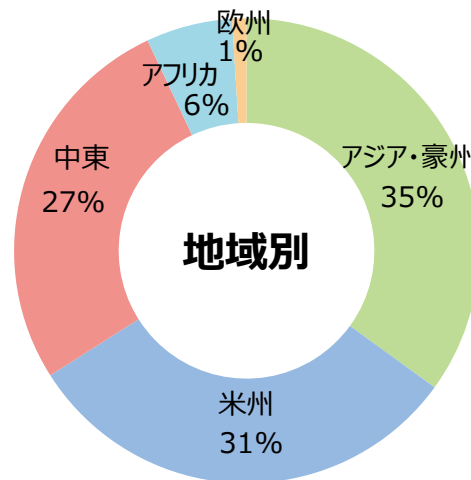
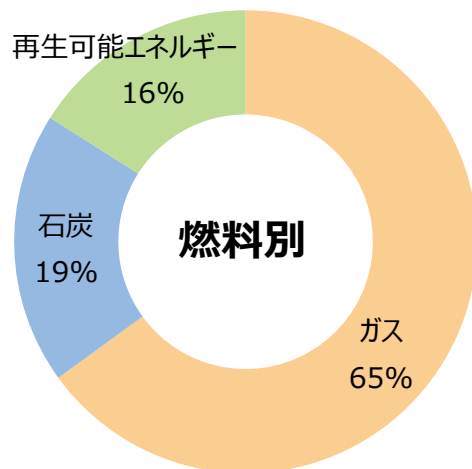
エネルギー：主な事業一覧（生産中アセットのみ）

商品	プロジェクト名	株主構成/権益保有者 *: オペレーター、青：当社参画Entity	LNG:生産能力 E&P:生産実績(19/3期実績)	決算期	当社 収益認識
LNG	アブダビ	*ADNOC(70%), 三井物産(15%), BP(10%), Total(5%)	LNG:560万トン/年	NA	受取配当金
LNG	カタールガス1	*QP(65%), Total(10%), EM(10%), MILNED(7.5%), 丸紅(7.5%)	LNG:960万トン/年	3月	受取配当金
LNG	カタールガス3	*QP(68.5%), Conoco Phillips(30%), 三井物産(1.5%)	LNG:780万トン/年	3月	受取配当金
LNG	オマーン	*MOG(51%), Shell(30%), 三井物産(2.77%), 他	LNG:710万トン/年	NA	受取配当金
LNG	赤道ギニア	*Marathon(60%), Sonagas(25%), 三井物産(8.5%), 丸紅(6.5%)	LNG:370万トン/年	NA	受取配当金
LNG	サハリンII	*Gazprom(50%+1株), Shell(27.5%-1株), 三井物産(12.5%), 三菱商事(10%)	LNG:960万トン/年	12月	受取配当金
LNG	North West Shelf (NWS)	*Woodside, MIMI [三井物産/三菱商事=50:50], Shell, BP, BHP, Chevron(各16.7%)	LNG:1,690万トン/年 LPG:46万トン/年 原油/コンテナ:97千BD	12月	持分法損益
LNG	タンガー	*BP(40.2%), KI Berau[三菱商事/INPEX=56:44](16.3%), KG Berau [JOGMEC/三井物産/三菱商事/INPEX/JX=49.2:20.1:16.5:14.2](8.6%), KG Wiriagar[三井物産](1.4%), 他	LNG:760万トン/年 原油/コンテナ:6千BD	12月	持分法損益/ 売上総利益
LNG	キヤメロン	*Sempra(50.2%), 三井物産, Total, [三菱商事/NYK](各16.6%)	LNG:1,200万トン/年	12月	持分法損益
E&P	MOECO/タイ沖	*Chevron, *PTTEP, MOECO(17.2%)	ガス/原油/コンテナ:452千BD	3月	売上総利益/持分法 損益/受取配当金
E&P	MOEX North America/Kaikias	*Shell(80%), MOEX NA(20%)	NA	12月	売上総利益
E&P	MEPME/Block9	*Occidental(50%), OCEP(45%), MEPME(5%)	NA	12月	売上総利益
E&P	MEPME/Block27	*Occidental(65%), MEPME(35%)	NA	12月	売上総利益
E&P	MEPME/Block3&4	*CCED(50%), Tethys(30%), MEPME(20%)	NA	12月	売上総利益
E&P	MEPUK/Alba	*Chevron(23.4%), MEPUK(13.3%), 他	原油:12千BD	12月	売上総利益
E&P	MEPAU/Greater Enfield	*Woodside(60%), MEPAU(40%)	NA	12月	売上総利益
E&P	MEPAU/Kipper	*EM(32.5%), BHP(32.5%), MEPAU(35%)	NA	12月	売上総利益
E&P	MEPAU&AWE/Casino, Henry, Netherby	*Cooper(50%), AWE(25%), MEPAU(25%)	ガス/コンテナ:9千BD	12月	売上総利益
E&P	MEPAU/Meridian	*WestSide(51%), MEPAU(49%)	ガス:6千BD	12月	売上総利益
E&P	MEPTX/Eagle Ford	*Sanchez(25%), Blackstone(25%), KNOC(25%), Venado(12.5%), MEPTX(12.5%)	ガス/コンテナ/NGL:130千BD	12月	売上総利益
E&P	MEPUSA/Marcellus	*Chesapeake(32.5%), ALTA(32.5%), Equinor(15.5%), MEPUSA(12%), 他	ガス:343千BD	12月	売上総利益

機械・インフラ：発電事業ポートフォリオ

当社持分発電容量（ネット）：**10.5GW**
（グロス容量：38GW）

2019年9月末現在



4 セグメント別データ

金属資源

モザンビーク石炭・インフラ事業の減損を主因に、PAT下方修正

(単位：億円)

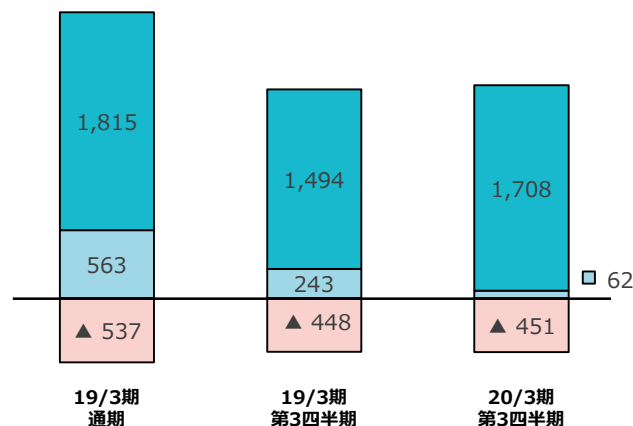
業績	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	20/3期 通期業績予想	進捗率*2	20/3期 従来予想	増減理由
四半期利益	1,276	1,359	+83	1,700	80%	1,800	
売上総利益	1,359	1,765	+406				↑豪鉄鉱石（販売価格上昇） ↓豪石炭（販売価格下落）
持分法損益	452	435	▲17				↑豪鉄鉱石（販売価格上昇） ↓モザンビーク石炭・インフラ事業における減損
受取配当金	168	184	+16				↑豪鉄鉱石（配当増）
販管費	▲250	▲335	▲85				↓モザンビーク石炭・インフラ事業における減損
その他	▲453	▲690	▲237				↓豪鉄鉱石（法人税負担増）
基礎営業キャッシュ・フロー	1,494	1,708	+214	2,200	78%	2,200	
総資産	22,229*1	22,066	▲163				

*1. 2019年3月末

*2. 修正通期予想に対する進捗率

キャッシュ・フロー

■ 基礎営業CF
■ 投資CF(IN)
■ 投資CF(OUT)



主な投融資/リサイクル案件
20/3期第3四半期：(OUT)豪州鉄鉱石事業▲266
豪州石炭事業▲145

主要関係会社業績

	会社名	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	19/3期 通期
連結	豪州鉄鉱石事業*3	781	1,272	+491	1,067
	豪州石炭事業*3	349	223	▲126	485
持分法	モザンビーク石炭及び 鉄道・港湾インフラ事業	24	▲215	▲239	41
	Oriente Copper Netherlands	▲5	▲22	▲17	▲27
	三井物産カップインベストメント	▲20	▲7	+13	▲23
	Japan Collahuasi Resources	62	53	▲9	91
	オールドス電力冶金	33	49	+16	51

*3. 一部損益は持分法により取込

エネルギー

METSのトレーディング好調 及び 石油・ガス開発事業での数量増加を主因に、PAT・CF共に上方修正

(単位：億円)

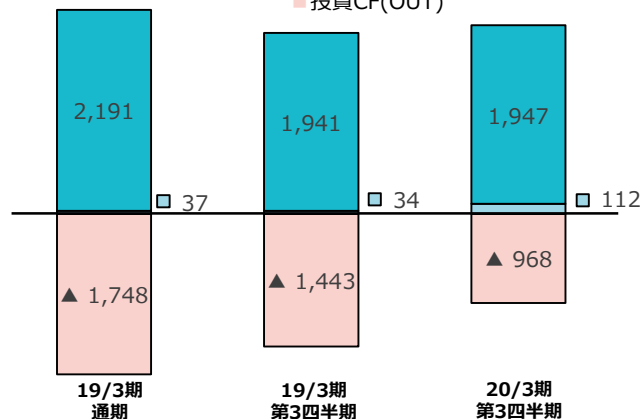
業績	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	20/3期 通期業績予想	進捗率*2	20/3期 従来予想	増減理由
四半期利益	869	975	+106	1,150	85%	1,050	
売上総利益	1,099	1,101	+2				↑METSのトレーディング好調・MOECO生産量増加 ↓原油ガス価格下落・MEPAU生産量減少・AWE償却増
持分法損益	265	331	+66				↑MEPMOZ繰延税金資産計上 ↓原油ガス価格下落
受取配当金	546	470	▲76				↓LNG6案件からの配当減
販管費	▲337	▲332	+5				
その他	▲704	▲595	+109				
基礎営業キャッシュ・フロー	1,941	1,947	+6	2,250	87%	2,200	
総資産	24,254*1	27,427	+3,173				

*1. 2019年3月末

*2. 修正通期予想に対する進捗率

キャッシュ・フロー

■ 基礎営業CF
■ 投資CF(IN)
■ 投資CF(OUT)



主な投融資/リサイクル案件
20/3期第3四半期：(OUT)豪州石油開発
ロシアArctic LNG2への出資
モザンビーク Area1への出資▲120
タイ沖石油開発

主要関係会社業績

	会社名	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	19/3期 通期
連結	三井石油開発*3	172	235	+63	248
	Mitsui E&P Australia	7	8	+1	▲3
	AWE	▲15	▲34	▲19	▲37
	Mitsui E&P Middle East	50	37	▲13	65
	Mitsui E&P USA	55	42	▲13	82
	MEP Texas Holdings	60	28	▲32	▲30
	Mitsui & Co. Energy Trading Singapore	18	93	+75	8
	Mitsui E&P Mozambique Area 1	▲11	112	+123	▲32
持分法	Japan Australia LNG (MIMI)*4	-	-	-	-

*3. 一部損益は持分法により取込

*4. 守秘義務契約により業績非開示

機械・インフラ

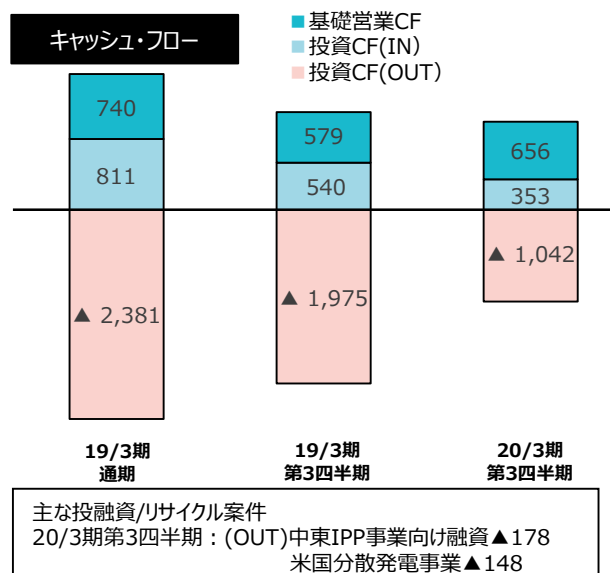
堅調な自動車関連事業・ガス配給事業を主因に、PAT上方修正

(単位：億円)

業績	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	20/3期 通期業績予想	進捗率*2	20/3期 従来予想	増減理由
四半期利益	555	599	+44	950	63%	900	
売上総利益	976	999	+23				↑ BAF売上増
持分法損益	630	758	+128				↑ (前期)海外鉄道事業損失 ↑ カナダ自動車関連好調・ガス配給事業関連 ↓ (前期)IPP事業投資変更に伴う繰上資産計上
受取配当金	42	44	+2				
販管費	▲927	▲983	▲56				
その他	▲166	▲219	▲53				↓ (前期)IPP事業投資変更に伴う繰上資産計上
基礎営業キャッシュ・フロー	579	656	+77	950	69%	950	
総資産	24,506*1	25,726	+1,220				

*1. 2019年3月末

*2. 修正通期予想に対する進捗率



主要関係会社業績

	会社名	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	19/3期 通期
連結	三井物産プラントシステム	15	13	▲2	26
	鉄道車輛リース事業会社*3	22	16	▲6	33
	産機・建機関連事業*3	51	32	▲19	71
持分法	IPP事業関連会社	178	220	+42	251
	FPSO/FSOリース事業関連会社	60	35	▲25	93
	ガス配給事業	51	86	+35	65
	Penske Automotive Group	65	59	▲6	82
	トラックリース・レンタル事業会社	45	67	+22	71
	アジア自動車（製造・卸売）関連事業	55	56	+1	72
	VLI	16	▲1	▲17	27

化学品

景気減速等に伴う事業会社の収益減 及び トレーディング不調があるも、
PAT・CF共に据え置き

(単位：億円)

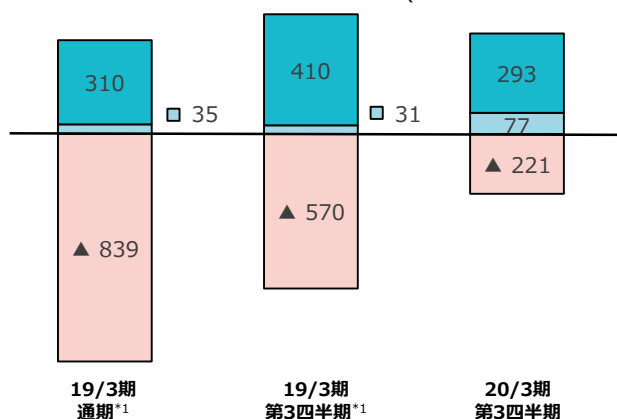
業績	19/3期 第3四半期*1	20/3期 第3四半期	増減	20/3期 通期業績予想	進捗率*3	20/3期 従来予想	増減理由
四半期利益	237	166	▲71	200	83%	200	
売上総利益	1,107	897	▲210				↓メタノール・メチオニン価格低迷 ↓ITC事故の影響
持分法損益	110	100	▲10				
受取配当金	26	25	▲1				
販管費	▲792	▲774	+18				
その他	▲214	▲82	+132				↑北米の事業にて保険金計上
基礎営業キャッシュ・フロー	410	293	▲117	400	73%	400	
総資産	13,377*2	12,884	▲493				

1. 機構改組に伴う組み換え反映後 *2. 2019年3月末

*3. 修正通期予想に対する進捗率

キャッシュ・フロー

■ 基礎営業CF
■ 投資CF(IN)
■ 投資CF(OUT)



主な投融資/リサイクル案件
20/3期第3四半期：－

主要関係会社業績

	会社名	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	19/3期 通期
連結	MMTX	64	28	▲36	72
	三井物産プラスチック	29	26	▲3	38
	Novus International	▲8	▲25	▲17	▲93
	Mitsui AgriScience(欧米)	5	14	+9	13
持分法	日本アビアメタノール	23	13	▲10	28

鉄鋼製品

景気減速等に伴う事業会社の収益減等により、PAT下方修正

(単位：億円)

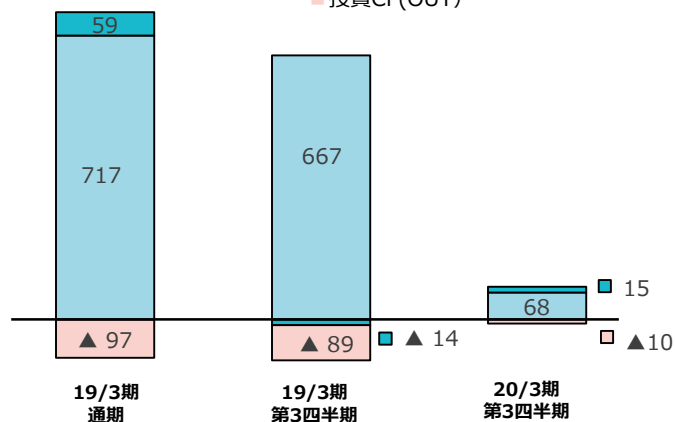
業績	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	20/3期 通期業績予想	進捗率*2	20/3期 従来予想	増減理由
四半期利益	102	35	▲67	50	70%	100	
売上総利益	207	183	▲24				
持分法損益	146	92	▲54				
受取配当金	15	17	+2				
販管費	▲211	▲198	+13				
その他	▲55	▲59	▲4				↓(前期)土地売却益
基礎営業キャッシュ・フロー	▲14	15	+29	50	30%	50	
総資産	6,066 *1	5,686	▲380				

*1. 2019年3月末

*2. 修正通期予想に対する進捗率

キャッシュ・フロー

■ 基礎営業CF
■ 投資CF(IN)
■ 投資CF(OUT)



主要関係会社業績

	会社名	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	19/3期 通期
連結	三井物産スチール	32	30	▲2	41
持分法	日鉄物産*3	61	-	-	69
	Game Changer Holdings	29	10	▲19	39
	Gestamp事業会社	20	11	▲9	23

*3. 上場会社の決算発表前により業績非開示

主な投融資/リサイクル案件
20/3期第3四半期：－

生活産業

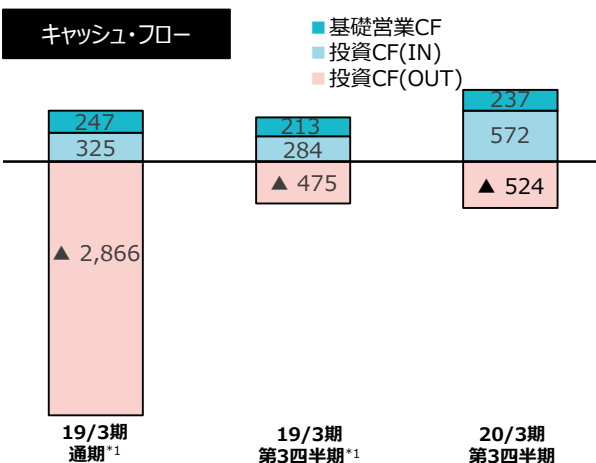
景気減速等に伴う事業会社の収益減 及び トレーディング不調があるも、
PAT・CF共に据え置き

(単位：億円)

業績	19/3期 第3四半期*1	20/3期 第3四半期	増減	20/3期 通期業績予想	進捗率*3	20/3期 従来予想	増減理由
四半期利益	336	181	▲155	300	60%	300	
売上総利益	1,064	1,034	▲30				↓FVTPL評価損
持分法損益	183	165	▲18				
受取配当金	45	39	▲6				
販管費	▲1,007	▲1,070	▲63				
その他	51	13	▲38				↑リクルート株式の一部売却による法人所得税の負担減 ↑三井物産フォーサイトにおける事業売却益 ↓(前期)マルチグレイン撤退に係る引当金取崩益 ↓(前期)IHHみなし売却益 ↓米国看護師派遣業Accountableの減損
基礎営業キャッシュ・フロー	213	237	+24	300	79%	300	
総資産	20,061*2	21,111	+1,050				

*1. 機構改組に伴う組み換え反映後 *2. 2019年3月末

*3. 修正通期予想に対する進捗率



主要関係会社業績

	会社名	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	19/3期 通期
連結	三井農林	6	6	0	6
	国内流通関連事業会社	42	33	▲9	53
持分法	三井製糖*4	17	10	▲7	21
	WILSEY FOODS	26	33	+7	33
	IHH Healthcare Berhad	0	33	+33	19
	PHCホールディングス*4	-	-	-	-
	エームサービス	20	20	0	24

*4. 上場会社の決算発表前又は、守秘義務契約により業績非開示

主な投融資/リサイクル案件

20/3期第3四半期：(IN)リクルート株式の一部売却+448
(OUT)ベトナム海老生産加工事業会社への出資▲169
タイ製糖事業▲120

次世代・機能推進

事業堅調 及び FVTPL改善を背景に、PAT・CF共に上方修正

(単位：億円)

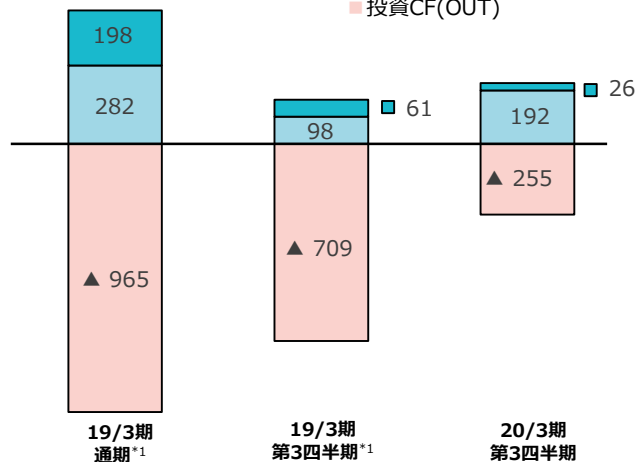
業績	19/3期 第3四半期*1	20/3期 第3四半期	増減	20/3期 通期業績予想	進捗率*3	20/3期 従来予想	増減理由
四半期利益	58	60	+2	250	24%	150	
売上総利益	507	423	▲84				
持分法損益	91	111	+20				
受取配当金	30	29	▲1				
販管費	▲470	▲474	▲4				
その他	▲100	▲29	+71				↑ 保有株式のプットオプションに関わるデリバティブ評価益
基礎営業キャッシュ・フロー	61	26	▲35	200	13%	100	
総資産	9,718*2	10,562	+844				

*1. 機構改組に伴う組み換え反映後 *2. 2019年3月末

*3. 修正通期予想に対する進捗率

キャッシュ・フロー

■ 基礎営業CF
■ 投資CF(IN)
■ 投資CF(OUT)



主な投融资/リサイクル案件
20/3期第3四半期：－

主要関係会社業績

	会社名	19/3期 第3四半期	20/3期 第3四半期	増減	19/3期 通期
連結	三井情報	19	25	+6	35
	三井物産グローバルロジスティクス	23	25	+2	23
	Mitsui Bussan Commodities	19	10	▲9	29
	三井物産アセットマネジメント・ホールディングス	10	15	+5	19
	三井物産都市開発	7	7	0	26
持分法	QVC ジャパン*4	-	-	-	53
	JA三井リース	22	25	+3	38
	SABRE INVESTMENTS*4	-	-	-	-

*4. 上場会社の決算発表前又は、守秘義務契約により業績非開示

360° business innovation.



MITSUI & CO.